

ブックカフェ テラチ

第二回 交流する異文化

語り手 長綱啓典先生
帝京大学総合教育センター講師

薦書

ライプニッツ

酒井潔 著

(清水書院 2008)

文化は、たえず“異質なもの”を取り入れることで発展しています。
たとえば近世ヨーロッパ社会は、中国の病理学・治療学や陶磁器・
漆工芸の製作技術を吸収することによって医学知識や工芸技術を
進歩させてきました。

今回のテラチでは17世紀ドイツにおいて、中国の知識を積極的に
吸収した哲学者「ライプニッツ」の思想について学ぶため、長綱啓
典先生をお招きします。

2015年11月23日(月) 16:30 - 18:00

▼定員

15名

どなたでもご参加いただけます

▼場所

帝京大学八王子キャンパス
ソラティオスクエア3階アカデミックラウンジ
東京都八王子市大塚359

▼アクセス

京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」からバス(桜87)で13分
京王線「高幡不動駅」からバス(高23)で10分
京王相模原線「京王多摩センター駅」からバス(多4)で14分
小田急多摩線「小田急多摩センター駅」からバス(多4)で14分
京王バス「帝京大学構内」停留所すぐ

▼お申し込み方法

bookcafe.terachi@gmail.com まで

お名前/ご連絡先/ご所属をお送りください
当日参加もできます

主催：山田淳史(帝京大学文学部日本文化学科4年生)

本ワークショップは、JST-RISTEX「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域平成27年度採択プロジェクト企画調査「多世代で共に創る学習プログラム開発の検討」(研究代表者:森 玲奈 帝京大学高等教育開発センター講師)の一環として開催します。RISTEX

ブックカフェ

テラチ

「ブックカフェテラチ」は、毎月一回九十分だけ開店する見世(みせ)でありながら、そのときの時候や時事に合わせてお選びした本と、そこから生まれる会話を楽しむ催しでございます。一冊の本を存分に味わって頂くために、当店では「講義」と「談義」の二種のプログラムをご用意致しました。

前半の「講義」では、大学教員をゲストに招いた三十分のトークライブを行い、一冊の本を読み解きます。

後半の「談義」では、トークの内容を深め、新しい理解を進めるために、参加者の皆様と言葉を交えます。

聴くもよし、話すもよし、「テラチ」では会話が向かうとする『その道中』をお楽しみください。

実をいいますと、てらちの『ち』は道の意味する言葉です。古代日本語において『ち(路)』という言葉は、みち(道)を意味しておりました。てらちには『照らす道』という意味を込め、この店名を名づけました。道草が太陽に照らされ萌え出するように、一冊の本から芽吹く会話をお楽しみ頂ければ幸いです。